

公益財団法人群馬県漁業増殖基金協会
平成29年度事業報告書並びに収支計算書

(公財) 群馬県漁業増殖基金協会

平成29年度事業報告

1 事業の実施状況

1) 会議等開催状況

年月日	会議名等	議 事
5. 2	平成28年度後期会計監査会	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度後期会計処理について 平成28年度財務諸表について
5. 12	第48回（平成29年度）定期理事会	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度事業報告ならびに収支計算書承認の件 役員（理事）の補欠選任の件 平成29年度定期評議員会の招集の件（報告事項） 執行理事の職務執行状況
5. 29	平成29年度定期評議員会	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度事業報告ならびに収支計算書承認の件 役員（理事）の補欠選任の件
10. 13	平成29年度10月理事会	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度事業の執行状況について（報告事項） 執行理事の職務執行状況 監査委員事務局監査結果について
12. 8	平成29年度前期会計監査会	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度前期の会計処理について
3. 5	平成29年度常務理事会	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度事業の執行状況と平成30年度予算について 役員（理事、監事）の改選について 今後の基金協会運営について
3. 8	平成29年度臨時理事会（書面）	<ul style="list-style-type: none"> 基金協会保有債券の償還（コール条項）に伴う債権買換について
3. 12	平成29年度臨時評議員会（書面）	<ul style="list-style-type: none"> 基金協会保有債券の償還（コール条項）に伴う債権買換について
3. 16	平成29年度3月理事会	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度事業計画並びに収支予算案承認の件 平成29年度3月評議員会の開催について（報告事項） 執行理事の職務執行状況 今後の基金協会運営について
3. 26	平成29年度3月評議員会	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度事業計画並びに収支予算案承認の件

2) 平成29年度事業実施状況

本法人は、群馬県の水産資源の維持培養と漁場の開発保全を図り、漁業者の福利増進に寄与し、併せて魚を主とする自然環境・水産環境の保護、整備することを目的としている。基本財産運用による果実が減少している中で、本会設立の趣旨に添い、県内河川および湖沼における漁業振興に最大限努めるものとした、平成29年度事業計画に基づき事業を実施した。

各事業については基本的に魚が住みやすい河川・湖沼の環境保全を図りつつ、積極的に魚を増やす事業を展開し、また地域に生息する魚類を保護増殖するため地域に居住する学童等に魚の放流を体験してもらうなど啓蒙活動の推進を図った。

河川漁協運営に大きな影響を与えている冷水病対策については、冷水病菌持ち込みを未然に防ぐため県産種苗の放流増進施策を進めたことからその被害量は確実に減少傾向となり、相当の効果も認められた。

減少魚類対策としては、試験研究機関、市町村、有識者等と協議しながら、県内で減少の著しい魚類の効率的で安定的な資源回復策の推進を図った。

本法人は、水産資源の保護増殖並びに水産振興に必要な環境保全・整備を目的とする事業を積極的に展開するため、平成29年度の個別事業として、以下の事業を実施した。

1. 漁協地域住民交流推進事業

漁業協同組合が地域の学校や地域住民等との交流、啓蒙活動を深めるため、漁業協同組合が実施する県産魚類を用いた触れあい教室、釣り教室、放流体験会等の事業に対して放流種苗費の一部を助成した。

2. 群馬県産アユ種苗放流推進事業

群馬県において漁獲量増大を目指し作出・養成した人工アユ種苗について、放流を円滑に推進するため、放流種苗費の一部を助成した。

3. 減少魚種放流推進事業

群馬県の在来魚種のうち減少魚・希少魚等について、水産試験場が手がける人工種苗生産技術により作出された種苗を入手し、増殖事業による資源回復を図る。また新しい増養殖技術や効率的な技術の導入を図るため、必要な支援を行った。

3) 事業の概要

(1) 漁協地域住民交流推進事業

一般県民、児童等によるさかな放流式を開催し、自然に親しむ機会を提供した。8漁協・17箇所ですべて1,437名の児童等により放流式を開催し、ヤマメ稚魚66,500尾、ヤマメ成魚100kg、ヤマメ発眼卵5,000粒、イワナ稚魚2,000尾、アユ120kg、ウナギ5kgを放流した。

開催漁協	開催日	場 所	参 加 者	放 流 魚
利根漁協	6/14	沼田市・四釜川	薄根小6年生 54名	ヤマメ 6,000尾
	6/20	沼田市・入沢川	川田小6年生 23名	ヤマメ 4,000尾
	11/17	川場村・薄根川（清流公園）	川場幼稚園児 10名	イワナ 2,000尾
阪東漁協	5/21	渋川市浅田・利根川	地域住民 200名	ヤマメ成魚 100kg
	3/7	渋川市白井・利根川	渋川幼稚園園児、保護者	ヤマメ 13,000尾

			174名	
	3/7	渋川市浅田・利根川	こもち保育園園児・保護者 83名	ヤマメ 7,000尾
群馬漁協	2/22	桐生市・鐺木川	すぎの子幼稚園、おおぞら保育園園児等343名	ヤマメ 2,500尾
	3/12	みどり市・小中川	みどり市立あずま小5年生等 11名	ヤマメ 2,000尾
	3/24	前橋市・利根川	スポーツ少年団サッカーチーム児童等 80名	ヤマメ 16,500尾
吾妻漁協	5/24	長野原町・熊川	北軽井沢小 19名	ヤマメ 2,000尾
上州漁協	4/24	高崎市中豊岡町・碓氷川	高崎商科大附属佐藤幼稚園 38名	アユ 100kg
両毛漁協	5/20	桐生市・渡良瀬川	桐生市小学生、父兄 196名	ヤマメ 7,000尾
	10/28	桐生市・桐生川	両毛広域地域住民 60名	ヤマメ発眼卵5,000粒
	2/24	桐生市・渡良瀬川 C&R 区域	両毛広域地域住民 50名	ヤマメ 2,500尾
上野村漁協	5/23	上野村・神流川	上野村親子 24名	ヤマメ 4,000尾
	5/30	上野村・神流川	上野村親子 26名	アユ 20kg
日向漁協	10/11	館林市・多々良沼北岸	地元住民（大人、子供） 46名	ウナギ稚魚 5kg

(2) 群馬県産アユ種苗放流推進事業

群馬県内で作出・養成されたアユ種苗の県内河川への放流拡大を推進するため、漁業協同組合の県内産アユ種苗購入費に対し助成を行った。

(助成対象漁協数10漁協・放流量8,190kg・種苗購入費24,336,000円・助成額930,000円)

(3) 減少魚放流推進事業

平成29年12月12日に水試産ギンブナ2,463尾を前橋市東大室町大室公園内五料沼に前橋市公園管理事務所等の立ち会いのもと放流した。

なお、今年度も水産試験場におけるふ化技術開発研究用のワカサギ分離卵の提供はしなかった。

(予算額70,000円 実績78,750円 (ギンブナ105.0kg))

○放流実績明細 (ギンブナ)

放 流 先	月 日	重量(kg)	平均体重(g)	尾数(尾)
前橋市東大室町大室公園 内五料沼	12月12日	105.99	43.04	2,463

財産目録

平成30年3月31日現在

科 目	場 所 等	物 量	使用目的等	金 額
I 資産の部				
1 流動資産				
現金・預金				
普通預金	群馬銀行県庁支店/0065244		運転資金として	1,334,591
定期預金	群馬銀行県庁支店/0221758			1,000,000
流動資産合計				2,334,591
2 固定資産				
(1)基本財産				
投資有価証券	みずほ証券GSGIコーラブル債		公益目的保有財産/法人会計	151,240,500
定期預金	政保日本高速道路保有債務返済 群馬銀行県庁支店/0221758		公益目的保有財産/法人会計 公益目的保有財産/法人会計	117,350,000 300,000
基本財産合計				268,890,500
固定資産合計				268,890,500
資産合計				271,225,091
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	事業費(種苗購入費)		漁協地域住民交流推進事業	650,000
源泉税預り金	支払手数料 社会保険料(2月分) 社会保険料(3月分) 役職員所得税		上記事業に係わる支払手数料	4,860 48,176 48,016 4,495
流動負債合計				755,547
負債合計				755,547
正味財産				270,469,544

貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	0	0	0
普通預金(群銀)	1,334,591	1,195,969	138,622
定期預金(群銀)	1,000,000	1,700,000	△700,000
未収金	0	0	0
流動資産合計	2,334,591	2,895,969	△561,378
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券			
日本高速道路保有債務返済	117,350,000	116,500,000	850,000
みずほ証券GSGIコーラブル債	151,240,500	140,591,700	10,648,800
定期預金(群銀)	300,000	300,000	0
基本財産合計	268,890,500	257,391,700	11,498,800
固定資産合計	268,890,500	257,391,700	11,498,800
資産合計	271,225,091	260,287,669	10,937,422
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払い金	751,052	751,611	△559
源泉税預り金	4,495	9,685	△5,190
流動負債合計	755,547	761,296	△5,749
負債合計	755,547	761,296	△5,749
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	268,890,500	257,391,700	11,498,800
基本財産受取利息	0	0	
指定正味財産合計	268,890,500	257,391,700	11,498,800
(うち基本財産への充当額)	(268,890,500)	(257,391,700)	(11,498,800)
2. 一般正味財産	1,579,044	2,134,673	△555,629
正味財産合計	270,469,544	259,526,373	10,943,171
負債及び正味財産合計	271,225,091	260,287,669	10,937,422

貸借対照表明細書

I 資産の部 1. 流動資産

種 別	前年度末現在	本年度増加額	本年度減少額	本年度末現在
現 金	0	2,527,508	2,527,508	0
計	0	2,527,508	2,527,508	0

普通預金

(単位:円)

預 入 先	前年度末現在	本年度預入額	本年度引出金	本年度末現在
群馬銀行 県庁支店	1,195,969	4,930,667	4,792,045	1,334,591
計	1,195,969	4,930,667	4,792,045	1,334,591

定期預金

預 入 先	前年度末現在	本年度増加額	本年度減少額	本年度末現在
定期預金(群銀)	1,700,000	0	700,000	1,000,000
計	1,700,000	0	700,000	1,000,000

未 収 金

種 別	前年度末現在	本年度増加額	本年度減少額	本年度末現在
未 収 金	0	0	0	0
計	0	0	0	0

2. 固定資産 投資有価証券類

預 入 先	前年度末現在	本年度増加額	本年度減少額	本年度末現在
公社債((政府保証債)	116,500,000	34,350,000	33,500,000	117,350,000
〃 (社 債)	140,591,700	18,711,900	8,063,100	151,240,500
定期預金(群 銀)	300,000	0	0	300,000
計	257,391,700	53,061,900	41,563,100	268,890,500

注:社債内訳 みずほ証券 1億5千300万円

II 負債の部

1. 流動負債

未 払 金

種 別	前年度末現在	本年度増加額	本年度減少額	本年度末現在
事務局長社会保険料	47,939	96,192	47,939	96,192
漁協地域住民交流 推進事業経費	700,000	650,000	700,000	650,000
〃 支払手数料	3,672	4,860	3,672	4,860
計	751,611	751,052	751,611	751,052

源泉税預り金

種 別	前年度末現在	本年度増加額	本年度減少額	本年度末現在
役職員所得税	8,460	31,724	36,914	3,270
源泉所得稅	1,225	14,998	14,998	1,225
計	9,685	46,722	51,912	4,495

注:源泉所得稅は、法定調書作成報酬・登記報酬に伴う預かり税金

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	3,809,130	3,817,218	△ 8,088
② 受取補助金等			
県産アユ種苗放流推進補助金	400,000	400,000	0
③ 雑収益			
受取利息	137	358	△ 221
経常収益計	4,209,267	4,217,576	△ 8,309
(2) 経常費用			
① 事業費			
給料手当	1,038,500	1,038,500	0
福利厚生費	190,783	193,418	△ 2,635
旅費交通費	0	0	0
通信運搬費	13,661	13,661	0
消耗品費	2,317	12,150	△ 9,833
賃借料	25,000	25,000	0
事務補助謝金	180,000	180,000	0
種苗購入費	1,658,750	1,650,500	8,250
漁協地域住民交流推進	(650,000)	(700,000)	(△ 50,000)
群馬県産アユ種苗放流推進	(930,000)	(913,000)	(17,000)
減少魚放流推進	(78,750)	(37,500)	(41,250)
支払手数料	10,368	9,720	648
雑費	2,986	3,760	△ 774
事業費計	3,122,365	3,126,709	△ 4,344
② 管理費			
給料手当	1,038,500	1,038,500	0
福利厚生費	190,783	193,418	△ 2,635
接待交際費	10,000	0	10,000
会議費	8,700	18,700	△ 10,000
旅費交通費	188,950	231,250	△ 42,300
通信運搬費	2,739	2,739	0
消耗品費	772	4,050	△ 3,278
事務委託費	174,587	132,577	42,010
賃借料	25,000	25,000	0
支払負担金	2,500	2,500	0
管理費計	1,642,531	1,648,734	△ 6,203
経常費用計	4,764,896	4,775,443	△ 10,547

価損益等調整前当期経常増減額	△ 555,629	△ 557,867	2,238
基本財産評価損益等	0	0	
評価損益等	0	0	
当期経常増減額	△ 555,629	△ 557,867	2,238
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計		0	
(2) 経常外費用			
経常外費用計		0	
当期経常外増減額		0	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 555,629	△ 557,867	2,238
当期一般正味財産増減額	△ 555,629	△ 557,867	2,238
一般正味財産期首残高	2,134,673	2,692,540	△ 557,867
一般正味財産期末残高	1,579,044	2,134,673	△ 555,629
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	3,809,130	3,817,218	△ 8,088
② 基本財産評価益			
基本財産投資有価証券評価益	29,758,300	17,043,530	12,714,770
③ 基本財産評価損			
基本財産投資有価証券評価損	18,259,500	31,818,300	△ 13,558,800
③ 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 3,809,130	△ 3,817,218	8,088
当期指定正味財産増減額	11,498,800	△ 14,774,770	26,273,570
指定正味財産期首残高	257,391,700	272,166,470	△ 14,774,770
指定正味財産期末残高	268,890,500	257,391,700	11,498,800
III 正味財産期末残高	270,469,544	259,526,373	10,943,171

収支計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	差異(B-A)	備考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 基本財産運用収入				
基本財産利息収入	3,809,000	3,809,130	130	
② 補助金等収入				
県産アユ種苗放流推進補助金	400,000	400,000	0	
③ 雑収入				
受取利息収入	1,000	137	△863	
事業活動収入計	4,210,000	4,209,267	△733	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
給料手当支出	1,059,000	1,038,500	△20,500	
福利厚生費支出	176,000	190,783	14,783	
旅費交通費支出	5,000	0	△5,000	
通信運搬費支出	25,000	13,661	△11,339	
消耗品費支出	30,000	2,317	△27,683	
賃借料支出	25,000	25,000	0	
事務補助謝金支出	180,000	180,000	0	
種苗購入費支出	1,570,000	1,658,750	88,750	
支払手数料	11,000	10,368	△632	
雑支出	5,000	2,986	△2,014	
事業費支出計	3,086,000	3,122,365	36,365	
② 管理費支出				
給料手当支出	1,059,000	1,038,500	△20,500	
福利厚生費支出	176,000	190,783	14,783	
接待交際費支出	10,000	10,000	0	
会議費支出	30,000	8,700	△21,300	
旅費交通費支出	90,500	188,950	98,450	
通信運搬費支出	5,000	2,739	△2,261	
消耗品費支出	10,000	772	△9,228	
事務委託費支出	147,000	174,587	27,587	
賃借料支出	25,000	25,000	0	
租税公課支出	1,000	0	△1,000	
負担金支出	2,500	2500	0	
管理費支出計	1,556,000	1,642,531	86,531	
事業活動支出計	4,642,000	4,764,896	122,896	

事業活動収支差額	△ 432,000	△ 555,629	△ 123,629	
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
基本財産取崩収入				
投資有価証券売却収入	0	0	0	
投資有価証券売却収入				
投資有価証券売却収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
基本財産取得支出				
投資有価証券取得支出	0	0	0	
基本財産取得支出	0	0	0	
投資有価証券取得支出				
投資有価証券取得支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
Ⅲ 予備費支出				
予備費支出				
当期収支差額		△ 555,629		
前期繰越収支差額		2,134,673		
次期繰越収支差額		1,579,044		

収支計算書に対する注記

1 次期繰越収支差額に含まれる負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	2,895,969	2,334,591
流動資産合計	2,895,969	2,334,591
未払金	751,611	751,052
預り金	9,685	4,495
流動負債合計	761,296	755,547
次期繰越収支差額	2,134,673	1,579,044

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

当法人は、基本財産の運用収益を主な財源として事業活動を行ってきております。当事業年度においては、基本財産となっている保有債券のコール条項による期限前償還は発生しなかったことから、事業継続前提とした銘柄の変更はありませんでした。現状の低金利水準の状態は、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況となっています。当法人においては当該状況に対処すべく、適切な対応策を関係者と協議を行いながら進めている途中であり、継続事業の前提に関する重要な不確実性の影響を財務諸表には反映しておりません。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他の有価証券

時価のあるもの・・・時価法による。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により処理しております。

3. 基本財産及び特定財産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	257,091,700	29,758,300	18,259,500	268,590,500
定期預金	300,000	0	0	300,000
合 計	257,391,700	29,758,300	18,259,500	268,890,500

4. 基本財産及び特定資産の財源等々の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	268,590,500	(268,590,500)		
定期預金	300,000	(300,000)		
合 計	268,890,500	(268,890,500)	(0)	(0)

5. 担保にしている資産

該当資産なし

6. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

7. 債権の債権金額、貸し倒れ引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

8. 保証債務の偶発債務

該当なし

9. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当資産なし

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりです。

(位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
県産アユ種苗放流推進事業補助金	群馬県	0	400,000	400,000	0	
合計		0	400,000	400,000	0	

11. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への切替額 基本財産受取利息	3,809,130
合計	3,809,130

13. 関連当事者との取引の内容

該当なし

14. キャッシュフロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

キャッシュフロー計算書は作成していない。

15. 重要な後発事象

重要な後発事象はない。

16. その他

該当なし

平成 28 年度 事業 報告

1 事業の実施状況

1) 会議等開催状況

年月日	会議名等	議 事
5. 2	平成27年度後期会計監査会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度後期会計処理について ・平成27年度財務諸表について
5. 11	第47回（平成28年度）定期理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度事業報告ならびに収支計算書承認の件 ・平成28年度定期評議員会の開催 （報告事項）・執行理事の職務執行状況・理事の改選、 評議員の選任・改選後の代表理事等選定理事会の開催
5. 27	平成28年度定期評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度事業報告ならびに収支計算書承認の件 ・理事の選任の件・評議員の選任の件
5. 27	平成28年度第2回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・代表理事の選定の件 ・業務執行理事の選定の件
8. 22	平成28年度第3回理事会（書面）	<ul style="list-style-type: none"> ・基金協会保有債券の償還（コール条項）に伴う債券買換の件・平成28年度臨時評議員会の招集、開催
8. 30	平成28年度臨時評議員会（書面）	<ul style="list-style-type: none"> ・基金協会保有債券の償還（コール条項）に伴う債券買換の件
10. 18	平成28年度10月理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度事業の執行状況について ・平成28年度10月評議員会の招集について （報告事項）・基金協会保有債券のコール条項による期限前償還に伴う債券買換について・執行理事の職務執行状況
10. 28	平成28年度臨時評議員会（書面）	<ul style="list-style-type: none"> ・基金協会保有債券のコール条項による期限前償還に伴う債券買換について
11. 8	公益法人の運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査	<ul style="list-style-type: none"> ・「事業報告等に係る届出書」の公益目的事業について事業の実施状況 ・基金協会の会計・運営処理について
12. 9	平成28年度前期会計監査会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度前期の会計処理について
3. 3	平成28年度常務理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度事業の執行状況と平成28年度予算について ・執行理事の職務執行状況
3. 15	平成28年度3月理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度事業計画並びに収支予算案承認の件 ・群馬県漁業増殖基金協会定款の一部改正の件 ・平成28年度3月評議員会の開催の件 ・執行理事の職務執行状況
3. 24	平成28年度3月評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度事業計画並びに収支予算案承認の件 ・群馬県漁業増殖基金協会定款の一部改正の件

2) 平成28年度事業実施状況

本法人は、群馬県の水産資源の維持培養と漁場の開発保全を図り、漁業者の福利増進に寄与し、併せて魚を主とする自然環境・水産環境の保護、整備することを目的としている。基本財産運用による果実が減少している中で、本会設立の趣旨に添い、県内河川および湖沼における漁業振興に最大限努めるものとした、平成28年度事業計画に基づき事業を実施した。

各事業については基本的に魚が住みやすい河川・湖沼の環境保全を図りつつ、積極的に魚を増やす事業を展開し、また地域に生息する魚類を保護増殖するため地域に居住する学童等に魚の放流を体験してもらうなど啓蒙活動の推進を図った。

河川漁協運営に大きな影響を与えている冷水病対策については、冷水病菌持ち込みを未然に防ぐため県産種苗の放流増進施策を進めたことからその被害量は確実に減少傾向となり、相当の効果も認められた。

減少魚類対策としては、試験研究機関、市町村、有識者等と協議しながら、県内で減少の著しい魚類の効率的で安定的な資源回復策の推進を図った。

本法人は、水産資源の保護増殖並びに水産振興に必要な環境保全・整備を目的とする事業を積極的に展開するため、平成28年度の個別事業として、以下の事業を実施した。

1. 漁協地域住民交流推進事業

漁業協同組合が地域の学校や地域住民等との交流、啓蒙活動を深めるため、漁業協同組合が実施する県産魚類を用いた触れあい教室、釣り教室、放流体験会等の事業に対して放流種苗費の一部を助成した。

2. 群馬県産アユ種苗放流推進事業

群馬県において漁獲量増大を目指し作出・養成した人工アユ種苗について、放流を円滑に推進するため、放流種苗費の一部を助成した。

3. 減少魚種放流推進事業

群馬県の在来魚種のうち減少魚・希少魚等について、水産試験場が手がける人工種苗生産技術により作出された種苗を入手し、増殖事業による資源回復を図る。また新しい増養殖技術や効率的な技術の導入を図るため、必要な支援を行った。

3) 事業の概要

(1) 漁協地域住民交流推進事業

一般県民、児童等によるさかな放流式を開催し、自然に親しむ機会を提供した。6漁協・14箇

所で1,331名の児童等により放流式を開催し、ヤマメ稚魚61,000尾、ヤマメ成魚100kg、イワナ稚魚2,000尾、アユ150kg、ウナギ5kgを放流した。

開催漁協	開催日	場 所	参 加 者	放 流 魚
利根漁協	6/14	沼田市・入沢川	川田小6年生 40名	ヤマメ 4,000尾
	6/14	沼田市・四釜川	薄根小6年生 74名	ヤマメ 6,000尾
	10/23	川場村・薄根川（清流公園）	川場幼稚園児 20名	イワナ 2,000尾
阪東漁協	5/22	渋川市浅田・利根川	地域住民 200名	ヤマメ成魚 100kg
	3/10	渋川市そば石・利根川	渋川幼稚園園児、保護者 210名	ヤマメ 13,000尾
	3/10	渋川市浅田・利根川	こもち保育園園児・保 護者 87名	ヤマメ 7,000尾
群馬漁協	2/23	桐生市・鏑木川	すぎの子幼稚園、お おぞら保育園園児等249名	ヤマメ 2,500尾
	3/2	みどり市・小中川	みどり市立あずま小5年 生等 11名	ヤマメ 2,000尾
	3/4	前橋市・利根川	スポーツ少年団サッカ ーチーム児童等 80名	ヤマメ 16,500尾
上州漁協	5/11	高崎市乗附町・碓氷川	乗附小2年生 50名	アユ 100kg
	5/22	高崎市中豊岡町・碓氷川	高崎商科大附属佐藤幼 稚園 40名	アユ 50kg
両毛漁協	4/23	桐生市・渡良瀬川	両毛広域地域住民60名	ヤマメ 3,000尾
	5/14	桐生市・渡良瀬川	桐生市広域小学生、父 兄 200名	ヤマメ 7,000尾
日向漁協	10/21	館林市・多々良沼栈橋	地元住民 10名	ウナギ稚魚 5kg

(2) 群馬県産アユ種苗放流推進事業

群馬県内で作出・養成されたアユ種苗の県内河川への放流拡大を推進するため、漁業協同組合の県内産アユ種苗購入費に対し助成を行った。

(助成対象漁協数11漁協・放流量6,290kg・種苗購入費18,863,000円・助成額913,000円)

(3) 減少魚放流推進事業

平成28年11月30日に水試産ギンブナ3,164尾を前橋市荒口町前橋総合運動公園内鶴が谷池に前橋市総合運動公園職員等の立ち会いのもと放流した。

なお、今年度は水産試験場におけるふ化技術開発研究用のワカサギ分離卵の提供はできなかった。

(予算額100,000円 実績37,500円 (ギンブナ50.0kg))

○放流実績明細 (ギンブナ)

放 流 先	月 日	重量(kg)	平均体重(g)	尾数(尾)
前橋市荒口町前橋総合運動公園内鶴が谷池	11月30日	50.88	16.08	3,164

財産目録

平成29年3月31日現在

科 目	場 所 等	物 量	使用目的等	金 額
I 資産の部				
1 流動資産				
現金・預金				
普通預金	群馬銀行県庁支店/0065244		運転資金として	1,195,969
定期預金	群馬銀行県庁支店/0221758			1,700,000
流動資産合計				2,895,969
2 固定資産				
(1)基本財産				
投資有価証券	みずほ証券GSGIコーラブル債		公益目的保有財産/法人会計	140,591,700
定期預金	政保日本高速道路保有債務返済 群馬銀行県庁支店/0221758		公益目的保有財産/法人会計 公益目的保有財産/法人会計	116,500,000 300,000
基本財産合計				257,391,700
固定資産合計				257,391,700
資産合計				260,287,669
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	事業費(種苗購入費)		漁協地域住民交流推進事業	700,000
源泉税預り金	支払手数料 社会保険料(3月分) 役職員所得税		上記事業に係わる支払手数料	3,672 47,939 9,685
流動負債合計				761,296
負債合計				761,296
正味財産				259,526,373

貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	0	0	0
普通預金(群銀)	1,195,969	1,453,093	△ 257,124
定期預金(群銀)	1,700,000	2,000,000	△ 300,000
未収金	0	0	0
流動資産合計	2,895,969	3,453,093	△ 557,124
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券			
日本高速道路保有債務返済	116,500,000	119,410,000	△ 2,910,000
みずほ証券ステップアップコーラブル債	0	152,756,470	△ 152,756,470
みずほ証券GSGIコーラブル債	140,591,700	0	140,591,700
定期預金(群銀)	300,000	0	300,000
基本財産合計	257,391,700	272,166,470	△ 14,774,770
固定資産合計	257,391,700	272,166,470	△ 14,774,770
資産合計	260,287,669	275,619,563	△ 15,331,894
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払い金	751,611	750,868	743
源泉税預り金	9,685	9,685	0
流動負債合計	761,296	760,553	743
負債合計	761,296	760,553	743
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	257,391,700	272,166,470	△ 14,774,770
基本財産受取利息	0	0	0
指定正味財産合計	257,391,700	272,166,470	△ 14,774,770
(うち基本財産への充当額)	(257,391,700)	(272,166,470)	(△ 14,774,770)
2. 一般正味財産	2,134,673	2,692,540	△ 557,867
正味財産合計	259,526,373	274,859,010	△ 15,332,637
負債及び正味財産合計	260,287,669	275,619,563	△ 15,331,894

貸借対照表明細書

I 資産の部 1. 流動資産

種 別	前年度末現在	本年度増加額	本年度減少額	本年度末現在
現 金	0	3,591,382	3,591,382	0
計	0	3,591,382	3,591,382	0

普通預金

(単位:円)

預 入 先	前年度末現在	本年度預入額	本年度引出金	本年度末現在
群馬銀行 県庁支店	1,453,093	4,863,189	5,120,313	1,195,969
計	1,453,093	4,863,189	5,120,313	1,195,969

定期預金

預 入 先	前年度末現在	本年度増加額	本年度減少額	本年度末現在
定期預金(群銀)	2,000,000	700,000	1,000,000	1,700,000
計	2,000,000	700,000	1,000,000	1,700,000

未 収 金

種 別	前年度末現在	本年度増加額	本年度減少額	本年度末現在
未 収 金	0	0	0	0
計	0	0	0	0

2. 固定資産 投資有価証券類

預 入 先	前年度末現在	本年度増加額	本年度減少額	本年度末現在
公社債((政府保証債)	119,410,000	36,390,000	39,300,000	116,500,000
〃 (社 債)	152,756,470	153,543,530	165,708,300	140,591,700
定期預金(群 銀)	0	300,000	0	300,000
計	272,166,470	190,233,530	205,008,300	257,391,700

注:社債内訳 みずほ証券 1億5千300万円

II 負債の部

1. 流動負債

未 払 金

種 別	前年度末現在	本年度増加額	本年度減少額	本年度末現在
事務長社会保険料	47,196	47,939	47,196	47,939
漁協地域住民交流 推進事業経費	700,000	700,000	700,000	700,000
〃 支払手数料	3,672	3,672	3,672	3,672
計	750,868	751,611	750,868	751,611

源泉税預り金

種 別	前年度末現在	本年度増加額	本年度減少額	本年度末現在
役職員所得税	3,900	36,986	32,426	8,460
源泉所得 税	1,225	17,040	17,040	1,225
計	5,125	54,026	49,466	9,685

注:源泉所得税は、法定調書作成報酬・登記報酬に伴う預かり税金

正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	3,817,218	4,632,667	△ 815,449
② 受取補助金等			
県産アユ種苗放流推進補助金	400,000	400,000	0
③ 雑収益			
受取利息	358	935	△ 577
経常収益計	4,217,576	5,033,602	△ 816,026
(2) 経常費用			
① 事業費			
給料手当	1,038,500	1,059,537	△ 21,037
福利厚生費	193,418	175,210	18,208
旅費交通費	0	4,100	△ 4,100
通信運搬費	13,661	17,077	△ 3,416
消耗品費	12,150	16,150	△ 4,000
賃借料	25,000	25,000	0
事務補助謝金	180,000	180,000	0
種苗購入費	1,650,500	1,695,150	△ 44,650
漁協地域住民交流推進	(700,000)	(700,000)	(0)
群馬県産アユ種苗放流推進	(913,000)	(917,000)	(△ 4,000)
減少魚放流推進	(37,500)	(78,150)	(△ 40,650)
支払手数料	9,720	9,396	324
雑費	3,760	4,390	△ 630
事業費計	3,126,709	3,186,010	△ 59,301
② 管理費			
給料手当	1,038,500	1,059,538	△ 21,038
福利厚生費	193,418	175,211	18,207
会議費	18,700	21,491	△ 2,791
旅費交通費	231,250	187,950	43,300
通信運搬費	2,739	3,423	△ 684
消耗品費	4,050	5,384	△ 1,334
事務委託費	132,577	196,189	△ 63,612
賃借料	25,000	25,000	0
支払負担金	2,500	2,500	0
管理費計	1,648,734	1,676,686	△ 27,952
経常費用計	4,775,443	4,862,696	△ 87,253
価損益等調整前当期経常増減額	△ 557,867	170,906	△ 728,773

基本財産評価損益等	0	349,186	△ 349,186
評価損益等	0	349,186	△ 349,186
当期経常増減額	△ 557,867	520,092	△ 1,077,959
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 557,867	520,092	△ 1,077,959
当期一般正味財産増減額	△ 557,867	520,092	△ 1,077,959
一般正味財産期首残高	2,692,540	2,172,448	520,092
一般正味財産期末残高	2,134,673	2,692,540	△ 557,867
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	3,817,218	4,632,667	△ 815,449
② 基本財産評価益			
基本財産投資有価証券評価益	17,043,530	19,410,000	△ 2,366,470
③ 基本財産評価損			
基本財産投資有価証券評価損	31,818,300	10,596,300	21,222,000
③ 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 3,817,218	△ 4,632,667	815,449
当期指定正味財産増減額	△ 14,774,770	8,813,700	△ 23,588,470
指定正味財産期首残高	272,166,470	263,352,770	8,813,700
指定正味財産期末残高	257,391,700	272,166,470	△ 14,774,770
III 正味財産期末残高	259,526,373	274,859,010	△ 15,332,637

正味財産増減計算書内訳表

平成28年4月1日から平成29年3月31日

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	水産振興事業			
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	2,939,258	877,960		3,817,218
② 受取補助金等				
県産アユ種苗放流推進補助金	400,000	0		400,000
③ 雑収益				
受取利息	358	0		358
経常収益計	3,339,616	877,960	0	4,217,576
(2) 経常費用				
① 事業費				
給料手当	1,038,500			1,038,500
福利厚生費	193,418			193,418
旅費交通費	0			0
通信運搬費	13,661			13,661
消耗品費	12,150			12,150
賃借料	25,000			25,000
事務補助謝金	180,000			180,000
種苗購入費	1,650,500			1,650,500
漁協地域住民交流推進	(700,000)			(700,000)
群馬県産アユ種苗放流推進	(913,000)			(913,000)
減少魚放流推進	(37,500)			(37,500)
振込手数料	9,720			9,720
雑費	3,760			3,760
事業費計	3,126,709	0	0	3,126,709
② 管理費				
給料手当		1,038,500		1,038,500
福利厚生費		193,418		193,418
会議費		18,700		18,700
旅費交通費		231,250		231,250
通信運搬費		2,739		2,739
消耗品費		4,050		4,050
事務委託費		132,577		132,577
賃借料		25,000		25,000
支払負担金		2,500		2,500
管理費計	0	1,648,734	0	1,648,734
経常費用計	3,126,709	1,648,734	0	4,775,443

価損益等調整前当期経常増減額	212,907	△770,774	0	△557,867
基本財産評価損益等 評価損益等計				
当期経常増減額	212,907	△770,774	0	△557,867
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	212,907	△770,774	0	△557,867
当期一般正味財産増減額	212,907	△770,774	0	△557,867
一般正味財産期首残高	3,920,624	△1,228,084	0	2,692,540
一般正味財産期末残高	4,133,531	△1,998,858		2,134,673
II 指定正味財産増減の部				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	2,939,258	877,960	0	3,817,218
② 基本財産評価益				
基本財産投資有価証券評価益	13,304,400	3,739,130	0	17,043,530
③ 基本財産評価損				
基本財産投資有価証券評価損	24,720,693	7,097,607	0	31,818,300
③ 一般正味財産への振替額				
一般正味財産への振替額	△2,939,258	△877,960	0	△3,817,218
当期指定正味財産増減額	△11,416,293	△3,358,477	0	△14,774,770
指定正味財産期首残高	211,005,400	61,161,070	0	272,166,470
指定正味財産期末残高	199,589,107	57,802,593	0	257,391,700
III 正味財産期末残高	203,722,638	55,803,735	0	259,526,373

収支計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	差異(B-A)	備考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 基本財産運用収入				
基本財産利息収入	3,912,000	3,817,218	△ 94,782	
② 補助金等収入				
県産7種育苗放流推進補助金	400,000	400,000	0	
③ 雑収入				
受取利息収入	3,000	358	△ 2,642	
事業活動収入計	4,315,000	4,217,576	△ 97,424	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
給料手当支出	1,040,000	1,038,500	△ 1,500	
福利厚生費支出	175,000	193,418	18,418	
旅費交通費支出	5,000	0	△ 5,000	
通信運搬費支出	25,000	13,661	△ 11,339	
消耗品費支出	30,000	12,150	△ 17,850	
賃借料支出	25,000	25,000	0	
事務補助謝金支出	180,000	180,000	0	
種苗購入費支出	1,700,000	1,650,500	△ 49,500	
支払手数料	11,000	9,720	△ 1,280	
雑支出	5,000	3,760	△ 1,240	
事業費支出計	3,196,000	3,126,709	△ 69,291	
② 管理費支出				
給料手当支出	1,040,000	1,038,500	△ 1,500	
福利厚生費支出	175,000	193,418	18,418	
接待交際費支出	10,000	0	△ 10,000	
会議費支出	30,000	18,700	△ 11,300	
旅費交通費支出	102,500	231,250	128,750	
通信運搬費支出	5,000	2,739	△ 2,261	
消耗品費支出	10,000	4,050	△ 5,950	
事務委託費支出	150,000	132,577	△ 17,423	
賃借料支出	25,000	25,000	0	
租税公課支出	1,000	0	△ 1,000	
負担金支出	2,500	2,500	0	
管理費支出計	1,551,000	1,648,734	97,734	
事業活動支出計	4,747,000	4,775,443	28,443	
事業活動収支差額	△ 432,000	△ 557,867	△ 125,867	
II 投資活動収支の部				

1. 投資活動収入				
基本財産取崩収入				
投資有価証券売却収入	0	153,300,000	153,300,000	
投資有価証券売却収入				
投資有価証券売却収入				
投資活動収入計	0	153,300,000	153,300,000	
2. 投資活動支出				
基本財産取得支出				
投資有価証券取得支出	0	153,000,000	153,000,000	
基本財産取得支出	0	300,000	300,000	
投資有価証券取得支出				
投資有価証券取得支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	153,300,000	153,300,000	
投資活動収支差額	0	0	0	
Ⅲ 予備費支出				
予備費支出				
当期収支差額		△ 557,867		
前期繰越収支差額		2,692,540		
次期繰越収支差額		2,134,673		

収支計算書に対する注記

1 次期繰越収支差額に含まれる負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	3,453,093	2,895,969
流動資産合計	3,453,093	2,895,969
未払金	750,868	751,611
預り金	9,685	9,685
流動負債合計	760,553	761,296
次期繰越収支差額	2,692,540	2,134,673

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

当法人は、基本財産の運用収益を主な財源として事業活動を行ってきております。当事業年度においては、基本財産となっている保有債券のコール条項による期限前償還が発生したことから、事業継続前提とした銘柄変更を行いました。現状の低金利水準の状態は、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況となっています。当法人においては当該状況に対処すべく、適切な対応策を関係者と協議を行いながら進めている途中であり、継続事業の前提に関する重要な不確実性の影響を財務諸表には反映しておりません。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他の有価証券

時価のあるもの・・・時価法による。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により処理しております。

3. 基本財産及び特定財産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	272,166,470	170,043,530	185,118,300	257,091,700
定期預金	0	300,000	0	300,000
合 計	272,166,470	170,343,530	185,118,300	257,391,700

4. 基本財産及び特定資産の財源等々の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	257,091,700	(257,091,700)		
定期預金	300,000	(300,000)		
合 計	257,391,700	(257,391,700)	(0)	(0)

5. 担保にしている資産

該当資産なし

6. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

7. 債権の債権金額、貸し倒れ引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

8. 保証債務の偶発債務

該当なし

9. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当資産なし

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりです。

(位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
県産アユ種苗放流推進事業補助金	群馬県	0	400,000	400,000	0	
合計		0	400,000	400,000	0	

11. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への切替額 基本財産受取利息	3,817,218
合計	3,817,218

13. 関連当事者との取引の内容

該当なし

14. キャッシュフロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

キャッシュフロー計算書は作成していない。

15. 重要な後発事象

重要な後発事象はない。

16. その他

該当なし